

高齢者孤立化防止活動

ちばSSK
しない、させない、孤立化!
プロジェクト

高齢者孤立化防止 県民シンポジウム

「しない・させない・孤立化！」何ができるか考えてみませんか

<講演>

演題「**孤立しないために
～取材の現場から～**」

講師 **板垣 淑子氏**



<表彰・表彰団体からの事例報告>

表彰 **高齢者地域支え合い活動団体表彰**

団体 **老川地区はつらつ支援ボランティア
我孫子南フレンドネット委員会**

<講師紹介>

板垣 淑子氏

NHK名古屋放送局

報道部（報道番組）

チーフ・プロデューサー

**参加費
無料**

日時 **平成30年 1月28日（日）**
午後1時～午後3時30分

会場 **ホテルポートプラザちば 2階 ルビー**
(JR京葉線、千葉都市モノレール 千葉みなと駅前)

定員 **100名** 申込先着順

申込方法 「代表者氏名・電話番号・参加人数」を明記の上、
郵送・FAX・Eメールのいずれかで申込

申込先 郵送
〒260-8667(住所記載不要)
千葉県健康福祉部高齢者福祉課

FAX
043-227-0050

Eメール
kourei8@mz.pref.chiba.lg.jp

チーバくん



主催 千葉県

高齢者孤立化防止県民シンポジウム

県では、高齢者の孤立化を防ぎ、安心して暮らせる社会を実現するため、見守り、声かけなど県民一人ひとりが具体的な行動を起こすきっかけとなるよう、『しない、させない、孤立化!』を合言葉に「ちばSSKプロジェクト」を平成23年度から実施しております。

具体的には、「SSK」の普及啓発のためのシンポジウムの開催、互いに見守り支えあう地域づくりを促進するための団体表彰などを行うほか、民間事業者と協定等を締結等し、宅配や郵便などお宅を訪問した際に行うさりげない見守りなど御協力いただいています。

今回のシンポジウムでは、高齢者地域支えあい活動の優良事例を紹介するとともに取材を通じた高齢者の孤立について理解を深め、自分のため、周りの誰かのため、何ができるか県民一人ひとりが考えるきっかけづくりを目指します。
 ※SSKとは「しない(Shinai)」「させない(Sasenai)」「孤立化(Korituka)！」のことです。

講師紹介：板垣淑子（いたがき・よしこ）



1970年生まれ。

東北大学法学部卒業後、1994年NHK入局。報道局制作センター、大型企画開発センター、報道局社会番組部などを経て、名古屋放送局報道部（報道番組）チーフ・プロデューサー。

主な担当番組は、NHKスペシャル「ワーキングプア～働いても働いても豊かにならない～（2006年）」で、ギャラクシー賞大賞を受賞。同「無縁社会～“無縁死”3万2千人の衝撃～（2010年）」で、菊池寛賞を受賞。同「終の住処はどこに～老人漂流社会～（2012年）」などを制作。2015年放送文化基金賞個人賞を受賞。

●申込用紙（FAXまたは郵送の場合使用してください）

FAXの場合：切り取らず、このまま送付してください。
 郵送の場合：点線で切り取り、はがきに貼ってください。

ちばSSK 高齢者孤立化防止県民シンポジウム申込書	
氏名	(代表者1名のみ記入)
電話番号	— —
参加人数	人(4人まで)

●会場案内

ホテルポートプラザちば(千葉市中央区千葉港 8-5)
 JR京葉線/千葉都市モノレール 千葉みなと駅前

